

JILPT アーカイブ No.170

「若年者の能力開発と職場への定着に関する調査」 (調査シリーズ No.164) の Read me

本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

1. 秘匿化のため、自由記述回答の内容は含まれていません。
2. 設問により「無効回答」の欠損値が含まれ、「99」が割り振られています。
3. 秘匿化のため、以下の表に示す変数はカテゴリ化されています。

調査項目	変数名	カテゴリ数	各カテゴリの内容(ラベル)
sc1_ca	生年度 (満年齢) (カテゴリ化)	13	1982年度 (33歳)、1983年度 (32歳)、1984年度 (31歳)、1985年度 (30歳)、1986年度 (29歳)、1987年度 (28歳)、1988年度 (27歳)、1989年度 (26歳)、1990年度 (25歳)、1991年度 (24歳)、1992年度 (23歳)、1993年度 (22歳)、1994年度 (21歳)
q8_1_ca q8_s1_1_ca	Q8 正社員として働き始めて初めて受け取った月あたりの給料 (カテゴリ化) Q8-1 初めての正社員勤務先で正社員として働き始めて初めて受け取った給料 (カテゴリ化)	8	10万円以下、10万円超 15万円以下、15万円超 20万円以下、20万円超 25万円以下、25万円超 30万円以下、30万円超、非該当、無効回答
q18_re q18_s1_re q30_re	Q18 現在の勤務先の事業内容 (業種) (カテゴリ化) Q18-1 初めての正社員勤務先で正社員として働くことを辞める直前の会社の事業内容 (業種) (カテゴリ化) Q30 現在の勤務先の事業内容 (業種) (カテゴリ化)	18	建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業・保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業 (理容、クリーニング、旅行など)、教育、学習支援業、医療、福祉、その他のサービス業 (廃棄物処理、機械修理、警備など)、公務、その他、非該当、無効回答
q21_ca q21_s1_ca q32_ca	Q21 現在の1週間あたり平均の労働時間 (カテゴリ化) Q21-1 初めての正社員勤務先で正社員として働くことを辞める直前の1週間あたり平均の労働時間 (カテゴリ化) Q32 現在の1週間あたり平均の労働時間 (カテゴリ化)	11	30時間未満、30時間以上 35時間未満、35時間以上 40時間未満、40時間以上 45時間未満、45時間以上 50時間未満、50時間以上 55時間未満、55時間以上 60時間未満、60時間以上 65時間未満、65時間以上、非該当、無効回答

q33_ca	Q33 2015年11月に受け取った個人月収 (税込) (カテゴリ化)	10	10万円以下、10万円超 15万円以下、15万円超 20万円以下、20万円超 25万円以下、25万円超 30万円以下、30万円超 35万円以下、35万円超 40万円以下、40万円超、非該当、無効回答
q37_ca	Q37 現在、居住している都道府県 (カテゴリ化)	12	北海道、東北、北関東・甲信、南関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄、無効回答
q38_s1_ca q40_s1_ca	Q38-1 結婚年齢 (カテゴリ化) Q40-1 第1子誕生年齢 (カテゴリ化)	5	～19歳、20～24歳、25～29歳、30歳以上、非該当

- ・なお、付表の表頭に掲載されている『高校卒』には、高校中退、専修学校・短大・高専中退、大学中退、また、『大学・大学院卒』には、大学院中退が含まれています。sc3_ca2 (最終学歴〇〇卒識別フラグ) として、収納されています。
- ・なお、本調査では、回収数が不足した属性群について『親代理調査』を行い、一部の設問で集計対象から除かれている (調査シリーズ No.164 の第2節 3. 調査方法参照) ため、親代理調査による回答者の識別フラグ (q0) が収納されています。